平成29年度行政評価 事務事業評価シート（平成28年度実績）

事務事業コード	070101190	予算コード	01011200	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	賦課事務（諸税）事業			正規職員数	2.25	国庫支出金	0	有効性	B	市の歳入確保に資する事業であり、地方税法に基づき実施するもの。	
担当課	税務課			嘱託職員数	0	府支出金	31				
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数	0.42	市債	0	効率性	B		
	■法律・政令・省令　■条例・規則			歳出（千円）		その他	560				
	地方税法、泉佐野市市税条例			人件費総額	19,598	一般財源	22,158	妥当性	A		
						減価償却費	0				
						事業費	3,151	受益者負担	該当なし		
事務事業類型	運営事業			フルコスト（千円）			22,749	緊急性	B	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当りコスト（円）			225			前年度に対し、軽自動車税、法人市民税、入湯税が増加した。	
対象				活動指標		H28実績		公的関与	A		
特定の市民		対象数		軽自動車税賦課台数			37,224.0				
軽自動車等の所有者、市内に事業所を有する法人ほか				法人市民税申告件数			5,103.0	実施主体・委託化	B		
事業の内容				たばこ売り渡し本数			404,207.0				
固定資産税・都市計画税、個人市民税を除く地方税の賦課事務として以下の業務を行っている。 ①軽自動車税～申告書をもとに課税客体を把握し納税通知書を送付する。 ②法人市民税～法人からの申告に基づく賦課決定 ③市たばこ税～申告に基づく賦課決定 ④入湯税～申告に基づく賦課決定				鉱泉浴場入湯客数			82,221.0	他の事務事業との関連	A		
				成果指標		H28実績		透明性	B		
				軽自動車税調定額			217.0				
				法人市民税調定額			2,401.0	財政健全化計画	該当なし		
				市たばこ税調定額			2,101.0				
				入湯税調定額			9.0	財政健全化の取組	A		
				コスト指標		H28実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				調定額百万円当りの事業費			4,811.0				
地方税法及び市税条例に基づく軽自動車税・法人市民税・市たばこ税・入湯税の賦課事務を、最小の経費で適正かつ公平に行い、安定した財源を確保するとともに、納税義務者から税に対する理解が得られるよう務めることを目的としている。											